

こまきとくべつしえんがっこう  
**小牧特別支援学校**  
ちてきぶもんかいせつじゅんび  
**知的部門開設準備だより**

令和7年3月  
第1号

令和8年4月、**愛知県立小牧特別支援学校**が【**知肢併置校**】となります。

本校知的障害部門の対象となるのは、愛知県立一宮東特別支援学校、愛知県立いなざわ特別支援学校に在籍する、小牧市、犬山市、大口町、扶桑町、豊山町にお住いの児童生徒の皆さんです。

今後は、「知的部門開設準備だより」を発行し、開設に向けての準備状況や予定などについて発信しますので、御理解、御協力をよろしく願います。

なお、「開設準備だより」は、毎月、小牧特別支援学校のホームページから御覧いただけます。

第1弾となります今号は、本校校長より御挨拶申し上げます。

本校は、令和8年度から知的障害部門が開設し、肢体不自由単独校から、知肢併置校となります。

実は令和8年度は、学校教育法の改正で「特殊教育」から「特別支援教育」へ名称が変更し、多くの県で「養護学校」が「特別支援学校」と呼ばれるようになってからちょうど20年目にあたります。また、本校の創立50周年の年でもあります。このような節目の年に、障害の種類にこだわらず、多くの困難を抱えている児童生徒の学校になることができ、大変うれしく思っています。

小中学校では、すでに障害の種類に関係なく、校内で一緒に学ぶ環境が整っています。また、地域の障害福祉サービス事業所も身体・知的で区別していない施設が多くあります。地域で学び、地域で暮らす児童生徒にとって、どんな障害であっても共に学び、共に過ごす環境が本校にできることはとても素晴らしいと思います。

今後、市町教育委員会と連携・協力し、教育相談等を進めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

愛知県立小牧特別支援学校長 船越 勢津



スクールキャラクター

【こまピー】